

## 第 201 回 大阪三島地域のウィノカー夫妻像と片桐且元像

筆者：林 久治（記載：2022 年 9 月 20 日）

### （1）前書き

私（筆者の林）は [Random Walks（乱歩）](#) という題名で [偏屈老人（林久治）の気促な紀行文](#) のサイトを始めている。私の紀行文では、通常の紀行文にはない、斜め目線からのご紹介を書くことに拘りたいと思います。通常の紀行文に関しては、既に優れたサイトが沢山ありますので、それらをも引用しつつ、ユニークなご紹介を記載することに心掛ける所存です。

一方、私は日本の銅像探偵団 ([1\)のサイト/](#)) の銅像探索に参加している。私は珍しい銅像を探して、探偵団の団長さんに「ギャフン！」と仰っていただけることを目標としている。ここで「珍しい」とは、「①見つけ難い場所に隠れている有名人の銅像。②市井で頑張って人生を過ごしたが、有名人ではない人物の銅像」と言う意味である。私は自宅が東京にあり、孫達が大阪にいますので、主として東京近郊と近畿地方で銅像探索を行っている。最近、私はネット記事を丹念に調査し、そのような「スクープ銅像」の候補を多数見つけている。

武漢肺炎による自粛生活で家に籠っていると、運動不足で体重が増加するし、精神的にも圧迫を感じる。私の銅像探索は不要不急の活動ではなく、私の生存に必要な不可欠である。昨年の末には感染者数が激減し、「これで流行は終息か？」と期待していた。所が、本年になって第 6 波が到来してしまった。2 月 3 日には、日本全国の新規感染者数は、過去最高の 104,334 名に達した。しかし、これをピークとして新規感染者数は徐々に減少して、6 月 23 日には 16,670 名にまで減少した。

この頃、私は第 4 回目の予防接種を予約し、7 月 8 日に受けることが出来た。そこで、私は 7 月 16 日からの連休後に大阪に行って、孫達と遊ぶことを計画した。しかし、6 月末から第 7 波が到来して、新規感染者数が急激に増加し始めた。娘から「今月は、大阪に来るのを見合わせたら」と言われたので、残念ながら私は大阪行きを中止した次第である。その間、新規感染者数は急激に増加し、8 月 3 日には過去最高の 249,789 名にまで達した。これは、当日の世界最高値であった。

私がお阪行きを予定していた 7 月の 3 連休後、3 人の孫達全員が陽性になってしまった。第 7 波は、いよいよ身近まで押し寄せて来たのであった。幸い、症状は軽く、上下の孫は 1 日だけ 38℃ の発熱があっただけで、中の孫は陽性ながら無症状であった。彼らの両親は陰性であった。丁度その頃に、私共夫婦が孫達と遊んでいれば、後期高齢者が感染するリスクがあったわけである。

一方、東京地方の猛暑は例年以上で、7 月初旬から最高気温は連日 35℃ 以上であった。従って、第 7 波と猛暑のため、私は銅像探索を自粛していた。しかし、8 月 4 日から 6 日までは大変涼しくなったので、6 日には人出の少ない新国立競技場周辺で秩父宮像などを探索した。次に涼しくなった 8 月 28 日には、宝生能楽堂の銅像を探索した。なお、私の銅像探索記の全ては、[2\)のサイト/f](#) から閲覧出来ます。

9 月初旬、私共は大阪に滞在し、9 月 8-9 日に孫娘を連れて有馬温泉に 1 泊し、当地の行基像、秀吉像、及びねね像を探索し、[前回の記事/f](#) にその探索記を記載した。私は 9 月 7 日にも大阪府三島地域で銅像を探索した。本稿は、その探索記である。本稿では、私の意見などを **青文字** で、資料の内容などを **緑文字** で記載する。

## (2) ダスキン博物館

今年の5月に私が大阪に滞在していた時、私は地下鉄江坂駅から徒歩約20分の場所にある会社の銅像を探索した。私はその会社の受付に2基の銅像があることを見つけたが、写真撮影は許してくれなかった。これらは、これまでに報告されていない極めて珍しい銅像であったので、大変残念な気持ちで帰った。

その帰り道に、私は「ダスキン博物館」があることを発見した。帰宅して調べてみると、そこには[1\) のサイト/](#)には収録されていない2基の銅像があることを発見した。そこで、私は9月7日に当館を訪問した次第である。図1に、当館のアクセス地図を示す。当館の住所は大阪府吹田市芳野町5-32で、開館は10:00~16:00、休館日は月曜日（月曜祭日の場合は翌日）と年末年始である。

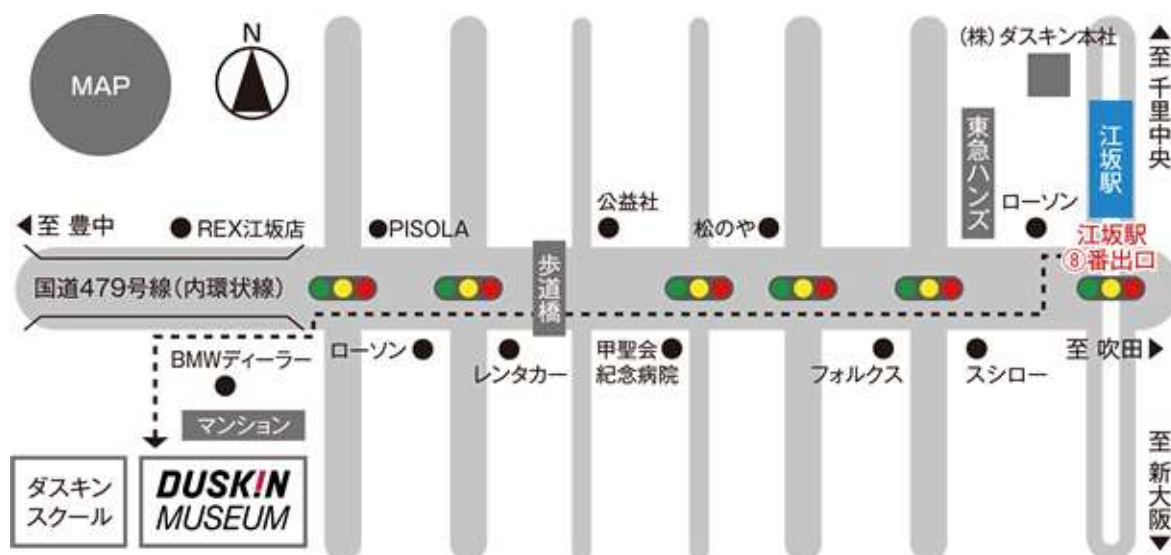


図1. ダスキン博物館のアクセス地図、本図は、[3\) のサイト/1](#)より借用。

9月7日は大変涼しかったので、私は地下鉄江坂駅から徒歩約10分で汗もかかず当館に到着した。時刻は10時少し前であったが、なぜか当館は既に開いていた。企業の施設は客が来れば開けてくれるのであろうか？警備の方々も愛想よく、写真撮影にも文句を言われなかったのが好感が持てた。次ページの図2には、ダスキン博物館の建物と玄関を示す。外観から、比較的新しく建てられたと思われた。

[4\) のサイト/](#) は当館の開館挨拶を次のように書かれている。

株式会社ダスキン（本社：大阪府吹田市、社長：山村輝治）は、「ダスキンミュージアム」（以下、ミュージアム）を2015年10月1日（木）13時に、大阪府吹田市にオープンします。当社が一般消費者向けの展示・体験施設を設立するのは、今回が初めてとなります。

1963年に創業した当社は、ホコリを取る「化学ぞうきん」で新たな掃除文化を創出しました。また、1971年には本場アメリカの「揚げたてドーナツ」のショップを日本で出店し、新たな食のスタイルを提供してきました。この「キレイ」と「おいしい」という2つの軸で暮らしに新しい喜びを提案し続けてきた先駆者としての自負を持って、創業の地である大阪・吹田にミュージアムを開設することとなりました。

掃除の歴史や未来につながる掃除文化を提案する「おそうじ館」と、ミスタードーナツのこれまでの歩みやそのおいしさへのこだわりを紹介するとともに、ドーナツづくりが体験できる「ミストミュージアム」の2つのスペースで展開します。



図2. 上：ダスキン博物館の建物、下：玄関。

当館の玄関を入ると、1階は「ミスドミュージアム」となっていた。そのロビーの写真を図3上に示す。ロビーの一角に2基の銅像が設置されていた。その写真を図3下に示す。



図3. 上：「ミスドミュージアム」のロビー、下：ロビーの一角に設置された2基の銅像。

(3) ミスタードーナツ創業者のウィノカー夫妻の銅像

[5\) のサイト/](#) は、「ミストミュージアム」を次のように紹介している。

ミスタードーナツで味わえるドーナツの歴史を紹介するとともに、そのおいしさの秘密、ドーナツが完成するまでの工程を実際にご体験いただけます。ミスタードーナツ魂は創業以来大切にしてきたミスタードーナツの原点やドーナツへの想いを展示で紹介しています。

夫君のハリー・ウィノカー氏の胸像写真を図4に示す。



図4. 上：夫君のハリー・ウィノカー氏の胸像、  
下：本像下の題字。

夫人のエッタ・ウィノカーさんの胸像写真を図5に示す。



図5.

上：夫人のエッタ・ウィノカーさんの胸像、

下：下：本像下の題字。

夫妻像は壁にくりぬかれた窪みに設置されていたので、背面を見ることが出来なかった。夫君の胸像の下に、彼の略歴を書いたプレートも貼られていた。その写真を図6上に示す。図3下の写真にあるように、夫妻の胸像の向かって右側に「ミスタードーナツ魂」を記載した掲示板があった。その写真を図6下に示す。ウィノカー夫妻の経歴を示すネット記事は殆どない。従って、当館の資料が大変貴重である。ただ、[6\) のサイト](#)には夫君の生年と没年が次のように書かれていた。

ハリー・ウィノカー：生年月日：1910年11月27日、没年月日：2004年2月29日。

## ハリー・ウィノカー 【Harry Winokur】

— Mister Donut of America 創始者 —

1948年、義兄とドーナツショップをオープン、  
1950年この店は「ダンキンドーナツ」と名を変える。  
1955年11月に独立してボストン郊外に一号店を開業したのが  
「ミスタードーナツ」の始まりである。

図6.

上：夫君の略歴、  
下：「ミスタードーナツ魂」を記載した掲示板。

まごころはひとつのドーナツのなかにあります  
お客さまを迎える微笑みの中にも  
お店を包む柔らかな光の中にもあります  
閉店間際に来てくださるただひとりのお客さまのためにも  
私たちはショーケースいっぱいの  
豊富に品揃えしたドーナツを用意しています  
たとえ、その為に数多くのドーナツが余ったとしても  
最後に来てくださるひとりのお客さまのために尽くすことが  
私たちの努めです  
企業として利益をあげることより以前に  
ひとりひとりのお客さまに  
心をこめて尽くしきれる企業は世界でも数少ない  
その中で、日本のダスキンこそ  
このミスタードーナツの基本的精神を正しく受けついで  
ミスタードーナツ事業を通じて  
日本の数多くのお客さまのために  
まごころを届けてくれる唯一の会社であると確信して  
日本のパートナーとしてダスキンを選んだのです  
  
ハリー・ウィノカー

以上の資料などにより、ウィノカー夫妻像の概要は次の通りである。

ウィノカー夫妻

設置場所：大阪府吹田市芳野町 5-32 ダスキンミュージアム 1階ミストミュージアム

本館の開館日（建立時期は不明）：2015年10月1日

制作者は不明、

設置経緯：夫のハリー(1910-2004)は米国生まれ、1955年にボストンでミスタードーナツを創業。夫人のエッタ(1911-?)も米国生まれ。本像の横に「ミスタードーナツ魂」が展示されている。それには、次のように書かれている。

まごころはひとつのドーナツのなかにあります。お客さまを迎える微笑みの中にも、お店を包む柔らかな光の中にもあります。閉店間際に来てくださるただひとりのお客さまのためにも、私たちはショーケースいっぱいの豊富に品揃えしたドーナツを用意しています。たとえ、その為に数多くのドーナツが余ったとしても、最後に来てくださるひとりのお客さまのために尽くすことが、私たちの努めです。企業として利益をあげることより以前に、ひとりひとりのお客さまに、心をこめて尽くしきれる企業は世界でも少ない。その中で、日本のダスキンこそ、このミスタードーナツの基本精神を正しく受けついで、スタードーナツ事業を通じて、日本の数多くのお客さまのために、まごころを届けてくれる唯一の会社であると確信して、日本のパートナーとしてダスキンを選んだのです。

ハリー・ウィノカー (Harry Winokur, 1910年11月27日-2004年2月29日)は、米国ボストン生まれ。1948年、義兄とドーナツ・ショップを開店。1950年、この店は「ダンキンドーナツ」と名を変える。1955年11月に、独立してボストン郊外に開業したのが「ミスタードーナツ」の始まりである。

エッタ・ウィノカー (Etta Winokur)は1911年5月18日に米国ボストン生まれ。

#### (4) 茨木市役所の片桐且元像

ダスキン博物館の探索のついでに、「近くに1)のサイト/には収録されていない銅像があるか?」と調べてみると、7)のサイト/sに「茨木市役所南館に片桐且元像ある」との記事があったので、次に茨木市役所に行った。市役所の周辺地図を図7に示す。本図より、市役所はJR茨城駅と阪急茨木市駅の間にあることが分かった。いずれの駅からも、徒歩約15分の距離にある。



図7. 茨木市役所の周辺地図、本図は、8)のサイト/より借用。



私は JR 茨城駅から茨木市役所南館に歩いて行った。本館の写真を図8上に示す。その1階ロビーに片桐像が設置されていた。座像は実寸より小さめであった。



図8. 上：茨木市役所南館、下：片桐且元像。

図8下に、片桐且元像を示す。本像は明るいガラス窓を背に置かれていたので、逆光が著しく、お顔の部分は鮮明に写らなかった。図9上左に片桐像のお顔部分を、図9上右に台座右のプレートを、図9下に台座正面の題字を、それぞれ示す。これらにより、本像の設置日や寄贈元が判明したが、本像の制作者の名前は不明であった。



図9. 上左：片桐像のお顔部分、上右：台座右のプレート、下：台座正面の題字。

以上の資料などにより、本像の概要は次の通りである。

#### 片桐且元座像

設置場所：大阪府茨木市駅前3-8-13 茨木市役所南館1階ロビー

建立時期：1998年4月

制作者：不明

設置経緯：片桐且元（1556-1615）は安土桃山・江戸時代初期に活躍した武将。豊臣秀吉に仕え1583年賤ヶ岳の戦いに七本槍の一人として勇名を馳せる。慶長六年（1601年）より茨木城主となる。明治の文学者坪内逍遙の戯曲「桐一葉」に豊臣家につくした悲劇の大忠臣としてえがかれている。本像は、茨木市制50周年記念として、茨木オークライオンズクラブより寄贈された。なお、本像は一見、石像のようにも見えるが、冠の構造などから金属製と思われる。

参考資料

- 1) のサイト : <https://douzou.guidebook.jp/>
- 2) のサイト : <http://masaniwa.web.fc2.com/Ranpo.pdf>
- 3) のサイト : <http://www.duskin-museum.jp/top.html>
- 4) のサイト : [https://www.duskin.co.jp/news/2015/0826\\_01/](https://www.duskin.co.jp/news/2015/0826_01/)
- 5) のサイト : [http://www.duskin-museum.jp/misudo\\_museum/](http://www.duskin-museum.jp/misudo_museum/)
- 6) のサイト : [ハリエ=ウィノカーのプロフィール・誕生日 あなたの街の有名人 日本の有名人データベース \(oiek.biz\)](http://www.oiek.biz/)
- 7) のサイト :  
<https://ja.foursquare.com/v/%E8%8C%A8%E6%9C%A8%E5%B8%82%E5%BD%B9%E6%89%80%E5%8D%97%E9%A4%A8/4e226d993151306f8928ca92/photos>
- 8) のサイト : <https://www.mapion.co.jp/zip/27211/5670000-001/>